Ver.003

41万画素
ワンケーブル ドームカメラ
RD-3984

取扱説明書 INSTRUCTION

RoHS

目次

安全上のご注意

1. 設置前によく取扱説明書をお読み下さい。
   始めにこの取扱説明書をよく読み操作手順をご確認下さい。

2. 天井に取り付ける際には、カメラの重さを十分考慮し設置して下さい。
   故障の原因となりますので、カメラを落としたり、強い衝撃や振動を与えないで下さい。

3. 電磁波のある場所へのカメラの設置は避けて下さい。
   テレビ・無線機・磁石・電機モーター・変圧器・スピーカーの近くに設置しないで下さい。
   これらの装置から発生する電磁波がビデオ映像を歪める恐れがあります。

4. カメラ本体から高熱及び煙が発生した場合には、即座に使用を停止し購入先へお問い合わせ
   下さい。

5. カメラを分解しないで下さい。
   人体に危険を及ぼす恐れがある為、カメラ本体を分解しないで下さい。分解すると保
   証対象外となります。故障の際には、購入先へお問い合わせ下さい。

6. カメラを直射日光に向けないで下さい。
   使用・不使用中に関わらず、カメラを日光やその他、極端に明るい場所に向けないで下さい。

7. 濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触らないで下さい。
   濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触ると感電する恐れがございますのでご注意下さい。

8. カメラをオイルやガスが発生する場所付近で使用しないで下さい。
   湿気・水分・埃等で電気的障害を引き起こす原因となりますので、カメラを屋外へ設置される
   場合は、カメラハウジングをご使用下さい。

9. クリーニング
   CCD センサーの表面を直接、手で触れないで下さい。カメラ本体の汚れを落とす際には、
   柔らかい布を使用し軽く拭き取ってください。CCD センサー及びレンズのクリーニングには、
   エタノールで濡らしたレンズ用洗浄紙又は、綿棒を使用して下さい。カメラを使用しない時に
   は、レンズマウントにカバーキャップをして下さい。

10. 指定された温度・湿度以上の環境下での使用はお控え下さい。
    気温-10℃～50℃、湿度90%以下の環境でご使用下さい。

※製品仕様及び外観は予告なく変更する事があります。　予めご了承願います。

製品概要

最新の SONY Super HAD Ⅱ CCD を採用した暗視カラーカメラです。

バリフォーカルレンズによる撮影範囲の調整から OSD メニューを利用した画質の調整など、設置環境や目的に合わせた撮影が可能です。

また、同軸ケーブル 1 本で簡単に接続でき、ケーブル最大延長 800m(5C-2V 線使用時) と長距離の配線にも適しています。※1

さらに夜間でも撮影可能な高感度 0.004(白黒モード)Lux のデイナイトカメラです。

※1 ワンケーブル専用の電源ユニットが必要です

RD-3865 カメラ 4 台用電源ユニット
RD-3866 カメラ 9 台用電源ユニット

同梱物一覧

※設置の前に必ず下記の同梱物をご確認下さい。

	・取扱説明書(本書)
	・設置用ネジ4本 アンカー4本

	・モニター出力用 コネクタ
	・六角レンチ

カメラの設置

●ケーブルと配線距離

本カメラは、専用の電源ユニットRD-3865/RD-3866
と接続して使用することが可能です。
その場合のカメラ配線ケーブルの制限種類は
右図をご覧ください。

ケーブル長	ご使用可能なケーブルの種類
200m未満	3C―2V 5C－2V
200～800m	5C－2V

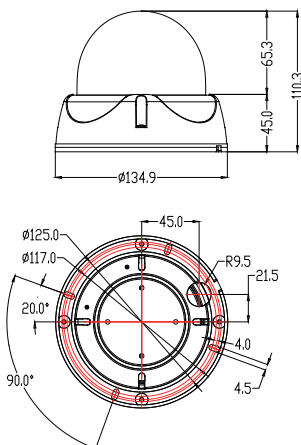
1.カメラ本体の接続が終わったら、カメラドライブユニット(又は電源アダプタ)の電源を入れます。
カメラ電源が供給されます。

2.照明のちらつき(フリッカ)が気になる場合は、“シャッター”を「1/100 FLC」にする。
50Hz地域では室内を映した場合、照明のちらつきが気になることがあります。その際は
OSD上の“シャッター”を「フリッカレス」に設定してください。ちらつきのない映像が得られます。

3.モニタ出力コネクターにテレビモニターを接続し映像を確認する。

4.カメラの角度調整を行う。
映したい方向にカメラを向け、可変レンズ調整を行った状態で、しっかり固定してください。

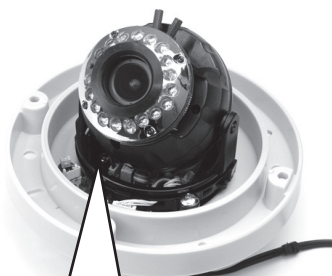
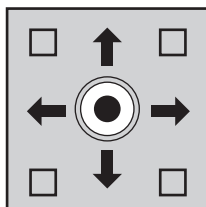
※通常配線(電源･映像別送)の場合は、電源コネクタに電源アダプタを接続してご使用ください。

製品寸法及び仕様

	RD-3984
イメージセンサー	1/3カラーSony Super HAD ⅡCCD
総画素数	41万画素
解像度	560 TV本
最低被写体照度	0.00004ルクス
電子シャッター	1/60～1/100,000
ビデオアウト	BNC
動作周囲温度	-10℃～+55℃
電源	DC12V、専用電源ユニット
外形寸法 / 重量	134.9(径)×110.3(高) / 約300g
逆光補正機能	有り
フリッカレス機能	有り

カメラの設定方法

OSD(オンスクリーンディスプレイ)を使用して、カメラの設定を行います。
操作にはカメラ背面にあるボタンを使用します。
設定を行うにはカメラをモニターに接続しておく必要があります。

ボタンの操作方法

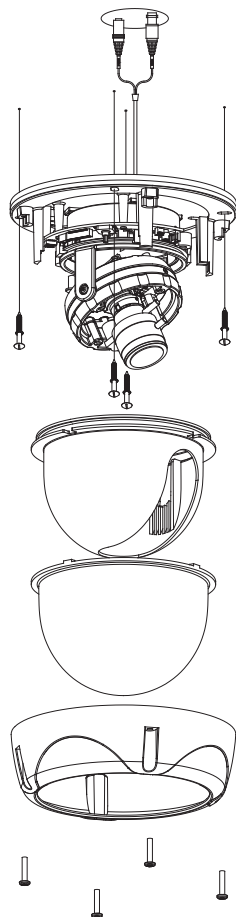
カメラ内部にある
OSD設定ボタンを使用します

※カメラの写真はRD-3864

上に押す：設定メニュー時カーソルを上に移動

真ん中に押す：設定メニューの表示/決定ボタン

右に押す：設定メニュー時にカーソルを右に移動

下に押す：設定メニュー時にカーソルを下に移動

左に押す：設定メニュー時にカーソルを左に移動

設 置 図

各種設定の説明

カメラ本体内部にある決定ボタン(SET)を押してセットアップメニューを表示します。
各設定でおこなえる設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。

●セットアップの種類

① 露出(P.9)

シャッター速度、逆光補正、AGC、SENSE-UP(感度)などの設定を行います。

② カラー(P.10)

さまざまな光による色かぶりを防ぐ設定を行います。

③ デイ&ナイト(P.11)

常時カラー撮影、常時モノクロ撮影、光源が少なくなった際のみモノクロ撮影の設定を行います。

④ ファンクション(P.12)

表示(画面停止･ミラー･デジタルズームなど)の設定を行います。

⑤ 動作感知(P.14)

動作感知の設定を行います。

⑥ プライバシー(P.15)

プライバシーマスクの設定を行います。

⑦ 同期モード(P.17)

同期の設定を行います。

⑧ 設定(P.18)

詳細の設定を行います。

⑨ 終了(P.20)

設定変更を保存して終了します。

露出

カメラ本体にある決定ボタン(SET)を押してセットアップメニューを表示します。
各設定でおこなえる設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。

レンズ

使用しているレンズの種類を選択します。
本機では必ず【DC】を選択してください。

シャッター

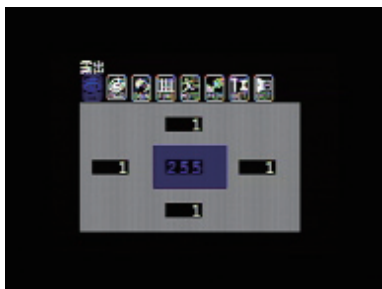
シャッター速度の設定を行います。
設定は、×2、×4、×8、×16、×32、×64、×128、×256、×1/60、1/100FLC、1/120
1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000、1/100000から選べます。

※シャッタースピードを速くすると、動きの速いものをぶれずに撮影できますが、光を取り込む時間が短くなるので、十分な光量が必要です。シャッタースピードを遅くすると、光を取り込む時間が増え、暗い場所での撮影も可能になりますが、動いている被写体を撮影した場合に、ブレが発生することがあります。
※東日本(50Hz)地域でのご利用時、映像にちらつき(フリッカー)が出る場合は、【1/100FLC】に設定してお使い下さい。

逆光補正

カメラ撮影対象物の後ろに、明るい環境がある場合に逆光補正の設定を行います。
「ON」にすると、右図のようなエリア設定とレートが選択できます。
選択されたエリアの数字(0～255)で調整します。

※逆光補正の設定を行うには、【MAX-DR】の設定をOFFにする必要があります。

露出

MAX_DR

明るいところと暗いところのシャッタースピードを分けることにより
逆光でも撮影が可能になります。
値は0～20の間で調整します。

AGC

本機では使用しません。

SENSE-UP

撮影場所に応じて光の量を調整することができる機能です。
設定は【OFF、×2、×4、×8、×16、×32、×64、×128、×256】から選ぶことが可能です。

カラー

見た目に近い色に補正する設定が可能です。

ホワイトバランス

AWC(自動追尾型)…光源の色温度変化に追って、自動調整します。

AWB(自動調整型)…白色の対象物を選択し、白の標準として設定調整します。

MANUAL(手動)…サブメニューから手動で青と赤の調整が可能です。

PUSH(プッシュロック)…環境に合わせてホワイトバランスを固定します。

赤の濃度/青の濃度…それぞれのゲイン値を調整します。(0～255)

※通常はAWC(自動追尾型)を選択します。

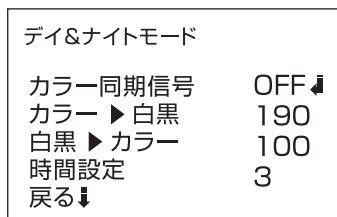
デイ＆ナイト

設置環境に合わせ、明るい場合はカラーで、暗い場合は白黒に変換するなどの調整を行います。

デイ&ナイトモード

【AUTO（自動）】…周囲の明るさに反応し、暗くなると白黒モードに変換します。
AUTO選択中に【ENTER】ボタンを押すと詳細設定ページが開きます。

■詳細設定ページ

デイ&ナイトモード	
カラー同期信号	OFF
カラー ▶ 白黒	190
白黒 ▶ カラー	100
時間設定	3
戻る	

カラー同期信号:バースト信号の表示可否を選択します。

カラー ▶ 白黒:カラーから白黒に切り替わる値を設定します。

白黒 ▶ カラー:白黒からカラーに切り替わる値を設定します。

時間設定:切り替わる秒数を設定します。

周囲が暗くなった後、設定した時間経過後に白黒撮影に切り替わります。周囲が明るくなった場合は、設定した時間経過後にカラー撮影に戻ります。
夜間、車のヘッドライトが一時的に画面に映りこむような場合、ヘッドライトが映りこむたびにカラー撮影に切り替わることを防ぐことができます。

【COLOR（カラー）】…常時カラー表示します。

【B&W（モノクロ）】…常時白黒表示します。

C-SUP

本機では使用しません。

A-SUP

本機では使用しません。

ファンクション

各種機能の設定を行います。

ミラー

映像の表示形式が選べます。
設定は【OFF、MIRROR（鏡像）、上下反転、回転（鏡像+上下反転）】から選ぶことが可能です。

シャープ

映像の輪郭強調の調整を行います。【値0～49】

ガンマ補正

色のデータと、それが実際に出力される際の信号の相対関係を調節し、より自然に近い表示を得るための補正操作の調整を行います。設定は【USER、0.45、0.6、1.0】から選びます。

画面停止

撮影映像を静止します。
※一旦電源を切ると静止した映像は消去されます。

ファンクション

ネガ

ネガフィルムのように、色を反転させます。

3D_DNR

デジタルノイズを軽減することができます。
設定は【OFF、低、中、高】から選びます。

D_ZOOM

被写体を拡大して撮影することが出来ます。
ONを選択中に決定ボタンを押すと詳細設定ページが開きます。

■詳細設定ページ

D-ズーム	
ズーム調整	×1.0
左右移動	0
上下移動	0
表示位置	OFF
戻る⬇	

ズーム調整:×1.0～最大×3倍までズーム表示が可能です。

左右移動:拡大表示位置を左右に移動します。

上下移動:拡大表示位置を上下に移動します。

表示位置:表示位置が画面左下に表示します。

周辺補正

周辺の映像を、適切な露出に補正します。

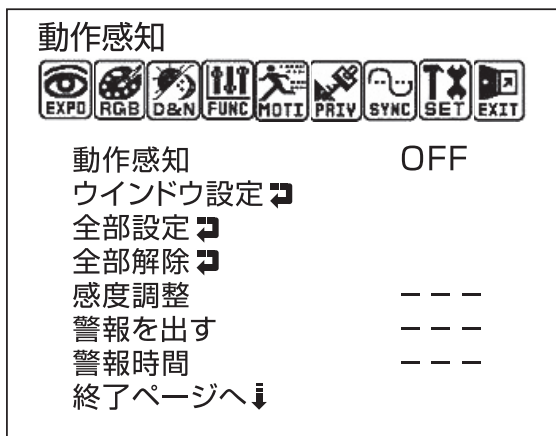
ハレーション制御

画面の明るい部分をマスキングして、適切な露出に補正します。

手ブレ補正

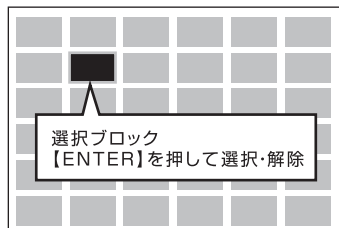
ちょっとした揺れや振動による映像のブレを補正します。

動作感知

動作感知の設定を行います。

動作感知

動作検知の【ON】【OFF】を設定します。
※【ON】にすると以下の項目の設定変更ができるようになります。

ウィンドウ設定

感知する範囲の設定を行います。
【ENTER】ボタンを押すと下記設定画面が表示されます。

設定方法

上下左右ボタンで【検知しない場所】に選択枠を移動し、【ENTER】ボタンを押すと、その部分のブロックが消え検知しない範囲になります。
※元の画面に戻るには選択ブロックを左右どちらかの端まで移動させると戻ります。

全部設定

全部感知する設定にします。

全部解除

全部感知しない設定にします。

動作感知

感度調整

検知する感度を調整します。

警報を出す

検知した際に画面上にお知らせを表示します。
【TRACE】…検知ブロックでお知らせします。
【ICON】…画面左上にベルマークを表示します。

警報時間

警報を表示する時間を設定します。(単位は秒)

プライバシー

設定したエリア(最大6ヶ所)の映像をプライバシー保護(マスキング)します。

マスク1～6

【ON】にするとそれぞれマスクが表示されます。
※マスクの大きさや位置を変更することができます。詳細は次ページへ

プライバシー

■詳細設定ページ

マスク1

ウィンドウ設定 ⏎
カラー設定　　　COLOR1
戻る⬇

ウィンドウ設定:マスクの位置･大きさを調整します。

カラー設定:マスクの色を設定します。

マスクの設定方法

上下左右ボタンでマスク全体が移動します。

1回、【決定ボタン】を押します。

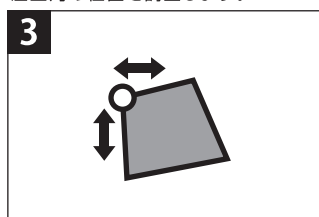
上下左右ボタンでサイズを調整します。

1回、【決定ボタン】を押します。

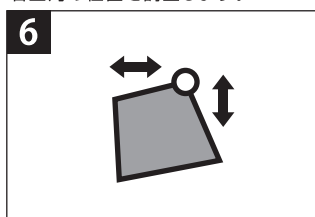
左上角の位置を調整します。

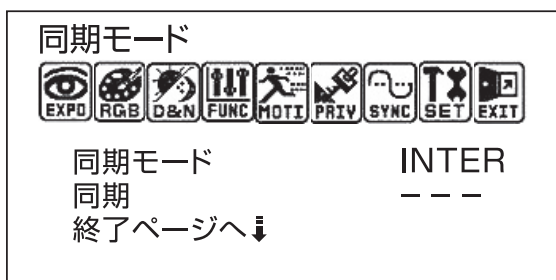
1回、【決定ボタン】を押します。

左下角の位置を調整します。

1回、【決定ボタン】を押します。

右下角の位置を調整します。

1回、【決定ボタン】を押します。

右上角の位置を調整します。

同期モード

ラインロックの設定を行います。

同期モード

【INTER】…内部同期方式(H同期方式)。
【AUTO】…内部同期と外部同期を自動認識(V同期方式)。

同期

同期モード【AUTO】時に同期数を設定します。

設定

その他詳細設定を行います。

カメラID

カメラIDを選択します。

表示可否

画面にカメラIDの表示/非表示を設定します。

YESを選択中に【決定ボタン】を押すと詳細設定ページが開きます。

■詳細設定ページ

表示可否

編集

リセット

位置

戻る

編集:カメラタイトルの編集画面を表示します。

リセット:現在のカメラ名を消去します。

位置:表示する位置を調整します。

設定

DPC

CCDの不良画素を補正する機能です。※モニター上
AUTOを選択中に【ENTER】ボタンを押すと詳細設定ページが開きます。

■詳細設定ページ

DPC	
白点	30
黒点	50
DPCレベル	20
戻る⬇	

白点：白い点に表示される画素を補正する際のレベルを調整します。

黒点：黒い点に表示される画素を補正する際のレベルを調整します。

DPCレベル：全体のゲイン値を調整して、不良画素を補正する際の
レベルを調整します。

モニター

接続するモニターの種類を設定します。
【CRT】…ブラウン管
【LCD】…液晶

言語

メニューの表示言語を設定します。
日本語、英語から選択できます。

ボードレート

本機では使用しません。

パンフォーカス

本機では使用しません。

終了

設定を終了します。

終了 ↵
変更を保存して終了 ↵
デフォルト値に戻す ↓

終了

設定を変更せずに終了します。

変更を保存して終了

変更した設定を保存して終了します。

デフォルト値に戻す

設定値を初期設定の状態に戻します。

目的に合わせた設定項目

それぞれ目的に合わせて設定を行う項目を探すことが可能です。
設定を行う際にご活用下さい。

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。
所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。

●本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは
下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。 ① 故障の状況（できるだけくわしく） ② 品名と品番 （ドームカメラ RD-3984 など） ③ お買い上げ年月日（保証書に記入） ④ 製造番号（保証書に記入） ⑤ お名前、おところ、電話番号

■定期点検・保守について
特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

製品についてのお問い合わせ

ネット業界初！サポート専用フリーダイヤル
☎0120-366-333　または　092-481-7337
受付時間 （平日）9:00〜18:00 （土）9:00〜17:00 （日･祝）休